

## 公益社団法人天童青年会議所 2022年度 事業計画書

### 組織運営グループ 事務局

会務理事：菊地実穂子      会務セクレタリー：清野 一希  
副委員長：近藤阿由良      会務セクレタリー：山口 将慎  
委 員：伊東 亮

#### <事業名>

1. 本会議所運営の統括
2. J C I 日本本会、東北地区協議会、山形ブロック協議会との連絡調整
3. 災害発生時における対外・対内連絡調整
4. 天童桜まつりへの協力
5. J C 杯球技大会の実施
6. 公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会ブロック大会例会の実施
7. 渉外業務の全般
8. まちづくり事業にかかわる各種諸団体との連絡調整及び協力
9. 総会資料の作成
10. 各種大会への参加促進
11. 事務所利用及び備品管理に関する調整
12. 持続可能な組織のための会員拡充
13. 出向者への支援並びに各種大会への積極的な参加
14. まちづくり事業への積極的な参加
15. 各種関連団体への協力
16. 積極的な情報公開とメディアを駆使した情報発信手段の模索
17. その他

#### <基本方針>

天童青年会議所の事務局は、メンバーのサポートを始めとした組織の下支えを中心に、円滑に運動が展開されるよう尽力してまいりました。これからも私たちの運動が効果的にまちの活性化に作用するには、関係諸団体との継続的な協力と信望の得られる組織運営が必要です。

まずは、メンバーが一丸となりスムーズに活動を展開するために、対内外との連絡調整を迅速かつ密に行い、円滑な組織運営を行います。そして、メンバーがたくさんの学びを逃さないために、各種大会やセミナーの宣伝を積極的に行い、参加促進に努めます。さらに、メンバーが成長の機会を得るために、第54回大会主管の感謝の意を持って第55回山形ブロック大会酒田大会へ多くのメンバーで参加します。また、災害発生時、困ってい

る市民の力となるために、災害支援受援マニュアルを精査し、的確な行動ができる準備を整えます。そして、今後も市民に寄り添った運動を展開するために、共に地域を支える関係諸団体と協働し、天童桜まつりとJ C杯球技大会を実施します。さらに、これまで引き継がれてきた貴重な資料や備品を日々の運動で有効に活用してもらうために、事務所内の管理、美化に努めます。

対内外との絆が深まり、メンバーの力強い行動と青年会議所運動が可能な組織体制が整い、地域から信頼される天童青年会議所を確立します。

#### <事業概要>

##### 1. 本会議所運営の統括

内 容：メンバーがスムーズに活動できるよう、対内外での連絡調整を行い規律ある組織運営を行います。

##### 2. J C I日本本会、東北地区協議会、山形ブロック協議会との連絡調整

内 容：各種会議、セミナー、大会登録の連絡を行います。

##### 3. 災害発生時における対外・対内連絡調整

内 容：支援要請があった場合に迅速に取りまとめを行い、関係諸団体やメンバーに通知します。緊急時にスムーズに対応できるよう、天童青年会議所災害支援受援マニュアルを精査します。そして、実際に活用できるよう、全体で災害発生時の行動ルールについて確認する機会を設けます。

##### 4. 天童桜まつりへの協力（例会）

日 時：2022年4月17日（日）

場 所：舞鶴山山頂

対象者：一般市民、メンバー

内 容：将棋の魅力に触れ合うコーナーの設置・運営（予定）

##### 5. J C杯球技大会の実施

日 時：2022年9月

場 所：天童市スポーツセンター 多目的広場（予定）

対象者：市内少年サッカーチーム

内 容：天童市サッカー協会と連携し、J C杯球技大会の企画・運営を行います。

##### 6. 公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会ブロック大会例会の実施（例会）

日 時：2022年7月8日（金）9日（土）（予定）

場 所：酒田市

対象者：メンバー

内 容：山形ブロック協議会が行う運動の最大の発信の場であるブロック大会に参加し、メンバーの成長の機会を創出します。また、多くのメンバーで酒田の地を赴くことで、昨年度大会の感謝の意を伝えます。

7. 渉外業務の全般

内 容：関係諸団体と他青年会議所との連絡調整を行い、送付物等迅速に対応します。

8. まちづくり事業にかかわる各種諸団体との連絡調整及び協力

内 容：事業に関連する団体と連絡調整を行い、事業が円滑に進むよう努めます。

9. 総会資料の作成

内 容：関係資料を取りまとめ、対内外との連絡調整を行い、総会資料を作成します。

10. 各種大会への参加促進

内 容：組織運営グループで分担して各種大会の内容や魅力、大会参加当日の工程をまとめ、メーリングやLINEにて配信し、参加促進への呼びかけを行います。また、実際に大会に参加したことのあるメンバーから大会の魅力について伺い、事務局を通して発信します。

11. 事務所利用及び備品管理に関する調整

内 容：組織運営グループ内で分担して事務所内の整理整頓を行います。事務所の混雑を避けるために使用日前日まで各委員長に使用連絡をしてもらえるよう呼びかけます。

12. 持続可能な組織のための会員拡充

13. 出向者への支援並びに各種大会への積極的な参加

14. まちづくり事業への積極的な参加

15. 各種関連団体への協力

16. 積極的な情報公開とメディアを駆使した情報発信手段の模索

<年間スケジュール>

別紙にて

<予 算>

別紙にて

<年間テーマ>

丁寧に、正確に

<委員長コメント>

組織運営の要として、皆様が活動しやすいように組織を支えていきたいと思えます。

1年間どうぞよろしくおねがいします。